

『子育てプラン・うべ』の進捗状況

我が国における急速な少子化の進行や子育ての孤立感・負担感、仕事と家庭の両立など、子どもや子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化するなか、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づいて、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供や量的な拡大、地域における子ども・子育て支援の充実を図る「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度からスタートしました。

それを受け、本市では、子育て支援のニーズを反映した「子育てプラン・うべ（宇部市子ども・子育て支援事業計画）」を平成27年3月に策定し、これまで、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進してきました。

こうしたなか、妊婦応援から始まる切れ目のない子育て支援として、これまでの取組を改めて検証し、第2期となる「子育てプラン・うべ」を令和2年3月に策定しました。

この計画は、人口減少への対応として、同時期に策定が進められた「第2期宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とも整合を図り、子どもを安心して生み育てることができる社会の実現に向けて、行政及び地域社会が何をなすべきかの基本方針となるほか、幼児期の教育・保育と子ども・子育て支援に関する量の拡充や質の向上のための目標を定めたものです。

令和5年度の進捗状況については、次のとおりです。

1 幼児期の教育・保育の提供状況

<令和5年度>

区分		1号	2号		3号		合計
			教育希望	左記以外	0歳	1・2歳	
ニーズ量の見込み（人）		1,594	666	1,244	326	882	4,712
確保 方 策 （人）	幼稚園・保育所	271	204	1,421	281	896	
	認定こども園						
	地域型保育事業所				29	84	
	確認を受けない幼稚園	1,467	723				
	企業主導型保育施設の 地域枠			18	16	49	
確保量合計（人）		1,738	927	1,439	326	1,029	5,459
過不足分		144	261	195	0	147	747
令和5年度実績（人）		1,811		1,484	340	996	4,631

【進捗状況】

ニーズ量の見込みに対しての確保方策は、各施設の定員100%で設定しており、その確保量に対して1号と2号の教育希望の実績は68%で充足しているが、2号の教育希望以外は103%と不足が生じ、

3号は99%と充足しています。保育士の配置や面積が確保されている施設に対して弾力的な入所を実施しましたが、令和5年度は待機児童が16名発生しました。

※2号認定の「教育希望」とは、共働き世帯などで2号認定を受けることができるが、教育の利用希望があり、1号となり得る方の数です。実績数は、1号に含まれています。

※令和5年度までに新制度へ移行した幼稚園及び認定こども園は8園、地域型保育事業所は小規模保育施設が6か所

(参 考)

認定区分	対象者	対象施設
1号認定	満3歳以上の教育を希望する就学前の子ども	幼稚園・認定こども園
2号認定	満3歳以上の保育を希望する就学前の子ども	保育所・認定こども園
3号認定	満3歳未満の保育を希望する子ども	保育所・認定こども園 小規模保育事業等

2 地域子ども・子育て支援事業の実施状況

◆利用者支援事業

【母子保健型】

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援をする事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 (令和4年度実績)	進捗状況等
計画に記載なし	計画に記載なし	年間延べ相談者 3,005人 (2,828人) 相談延べ件数 3,713件 (3,426件)	妊娠・出産・子育てに関する総合相談について体制強化を図り、前年比106%の支援を行った。

【特定型（保育コンシェルジュ）】

待機児童の解消等を図るため、行政が地域連携の機能を果たすことを前提に主として保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう支援をする事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
計画に記載なし	計画に記載なし	相談件数 3,368件 （1,163件）	保育に対する相談や保育士等の就労に関する相談事業について体制強化を図り、前年比290%の支援を行った。

◆地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
年間延べ利用人数 54,720人	年間延べ利用人数 54,720人 実施箇所数 6か所	年間延べ利用人数 67,403人 （44,839人） 実施箇所数 8か所 （8か所）	黒石ふれあいセンターで実施していた子育て支援センターについて、商業施設のゆめタウン宇部2階に移転し、北部総合支所で実施していた子育て支援センターについて、楠総合センター1階に移転した。 令和4年度まで実施していた完全予約制及び定員の50%制限を解除したことにより、前年比150%の利用者増加となっており、見込みに対して123%の利用実績となった。

◆妊婦健康診査

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
対象者 958人 受診延べ回数 13,413回	実施場所：国内医療機関 実施項目：厚生労働省が示す健診実施基準に準じる 実施時期：通年	対象者 873人 （1,055人） 受診延べ回数 11,253回 （12,922回）	対象者、受診延べ回数は減少したが、妊婦1人に対し14回分の健康診査費用を負担し、妊婦の健康の保持・増進を図った。

◆乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育てに関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
958人	958人	995人 （1,002人）	見込みに対し、やや増加した。訪問員や専門職による訪問を行った。

◆養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に対し、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
162人	162人	8人 （28人）	専門職員を課内に配置して訪問する体制から、地域の専門職が必要に応じて訪問する体制に変更したため、計画策定時の見込みより実績が減少しているが、支援が必要な家庭に対して実施できた。

◆子育て短期支援事業

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用延べ人数 155人	利用延べ人数 155人 実施箇所数 6か所	利用延べ人数 280人 （113人） 実施箇所数 6か所 （6か所）	市外6施設と里親に委託し、実施。必要な児童に対し支援を行い、見込み以上の利用実績となった。

◆ファミリー・サポート・センター

乳幼児や小学生の児童の預かりや送迎等の援助を受けることを希望する会員と、当該援助を行うことを希望する会員との、相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用延べ人数 1,614人	利用延べ人数 1,614人 実施箇所数 1か所	利用延べ人数 752人 （615人） 実施箇所数 1か所 （1か所）	見込みに対し、47%の利用実績となっているが、利用者は前年比122%の増加となった。

◆一時預かり事業

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所、幼稚園、認定こども園において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業です。

【幼稚園預かり事業】

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用延べ人数 84,981人	利用延べ人数 84,981人	利用延べ人数 106,780人 （115,098人）	見込みに対して126%の利用実績となっているが、保育を必要とする児童に提供できた。

※実績は、幼稚園・認定こども園での平日の預かり保育

【一時預かり事業】 ※在園児対象を除く

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用延べ人数 2,347人	利用延べ人数 2,347人	利用延べ人数 2,970人 (2,635人)	見込みに対して127%の 利用実績となっている が、保育を必要とする児 童に提供できた。

※実績は、認可保育所7か所、幼稚園1か所

◆延長保育事業

保育所が在園児を対象に通常の利用時間を超えて、保育を実施する事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用実人数 1,067人	利用実人数 1,067人 実施箇所数 22か所	利用実人数 739人 (779人) 実施箇所数 22か所 (22か所)	見込みに対して、利用実人 数は69%の利用実績とな っており、保育を必要とす る児童に提供できた。

◆病児・病後児保育事業

病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、一時的に保育等する事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用延べ人数 7,782人	利用延べ人数 7,782人 実施箇所数 6か所	利用延べ人数 8,962人 (5,626人) 実施箇所数 6か所 (6か所)	見込みに対して、115%の 利用実績となっている。

◆地域学童保育事業

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の
 余裕教室、公共施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。

令和5年度 量の見込（参考）	令和5年度確保方策	令和5年度実績 （令和4年度実績）	進捗状況等
利用登録数 低学年 1,801人 高学年 681人	利用登録数 低学年 1,801人 高学年 681人	利用登録数 低学年 1,858人 (1,756人) 高学年 771人 (739人)	見込みに対して低学年は 103%、高学年は113%の利 用実績となった。 また、希望する全ての児童 に学童保育を提供できた。

※利用登録数は、4月1日登録者数